

平成27年度 新人看護職員研修プログラム

研修場所は、基本的に病院4階『看護臨床教育センター スキルズラボ』だが、それ以外の場所で行う場合は赤字表示のとおり10月の午前中の研修会の場所は日によって違うため注意が必要

| 月 | 日 | 時間 | テーマ/内容 | 研修目的 | 研修目標 |
|-----|--|-----------------------|---|---|---|
| 4月 | 10(金) 病院1階 多目的室 | 8:45~12:30 (210分) | 薬剤の基礎知識 ・医薬品の調べ方 ・薬剤の吸収と排泄、各与薬法の特徴:経口 口腔内 直腸 経皮 注射(皮下 筋肉 皮内 静脈内) ・注意すべき薬剤の種類と作用・リスク:インシュリン製剤・抗生物質・麻薬・抗がん剤・毒薬・劇薬・血液製剤等 | 薬剤の基礎的知識を確認する | システム型医薬品集について理解できる 薬剤の吸収と排泄、各与薬法の特徴が理解できる 注意すべき薬剤の種類と作用、リスクが理解できる |
| | | 13:30~14:30 (60分) | 適切で正確な看護記録 | 適切で正確な看護記録とは何か理解する | 看護記録と法的責任について理解できる 記録の記載基準の理解を深めることができる 急変時緊急時の記録方法が理解できる |
| | | 14:30~15:30 (60分) | 褥瘡対策と記録 | 基本的な褥瘡対策を理解する | 基本的な褥瘡予防対策が理解できる 褥瘡リスクスクリーニングシートの記録方法を知ることができる |
| | | 15:40~17:10 (90分) | 食事援助の基本 | 基本的な食事援助の方法を理解する | 患者の身体機能、口腔機能、消化機能、嚥下機能を評価し、状態に適した食事の援助方法を理解し、実践できる |
| 4月 | 16(木) 17(金) 21(火) 22(水) | 8:45~12:30 (210分) | 酸素吸入・吸引・パルスオキシメーターによる測定 | 酸素吸入療法・パルスオキシメーターによる測定・吸引に関する看護技術・知識を習得する | 酸素を安全に、適切に吸入するための看護援助を理解し、実践できる 安全かつ効果的な口腔吸引・鼻腔吸引・気管気切部の吸引が実践できる |
| | | 13:30~15:30 (120分) | 感染予防・滅菌物の取り扱い | 感染予防と滅菌物の取り扱いの知識・技術を習得する | 感染予防における標準予防策を理解し、実践できる(手指衛生・防護用具の着脱) 清潔・不潔概念を理解し、無菌的操作方法を理解し実践できる 医療廃棄物の処理方法について理解し、正しく実践できる |
| | | 15:45~17:15 (90分) | 移乗・移送 | 安全で安楽な移乗と移送の方法を習得する | 安全で安楽なストレッチャーへの移乗と移送が実践できる 安全で安楽な車椅子への移乗と移送が実践できる |
| | 24(金) 27(月) 28(火) 30(木) | 8:45~12:30 (210分) | インスリン注射・血糖測定・検体の取り扱い | 正確な血糖測定と、安全なインスリン注射法のために必要な看護技術・知識を習得する | 安全かつ確実な血糖測定とインスリン注射が実践できる |
| | | 13:30~17:15 (210分) | 輸液管理 輸液ポンプシリンジポンプの準備管理 | 輸液管理のために必要な看護技術・知識を習得する | 輸液の基本手順を理解し、実施できる 輸液ポンプとシリンジポンプを手順に従い、理由を理解しながら使用できる |
| 5月 | 7(木) 8(金) 12(火) 13(水) | 8:45~10:15 (90分) | 導尿 | 導尿に関する看護技術・知識を習得する | リスクを理解し、手順に従い導尿の実践ができる |
| | | 10:30~12:30 (120分) | 経管栄養法 | 経管栄養を管理するために必要な基本的知識・技術を習得する | 経管栄養の原理、原則、経管栄養剤の注入方法及び管理上の注意点が理解できる 安全かつ確実に、経管栄養からの栄養剤注入が実践できる |
| | | 13:30~17:15 (210分) | 静脈血採血と血液検体の取り扱い | 静脈血採血と血液検体採取に関する看護技術・知識を習得する | 静脈血採血・血液検体採取を手順に従い、理由を理解しながら実践できる |
| | 16(土) 病院1階 多目的室 | 8:45~12:30 (210分) | メンタルヘルス | ストレスの対処方法を学ぶ | ストレスを対処する方法が理解できる 新人看護師同士の交流から、リフレッシュを図る |
| 6月 | 10(水) 11(木) 病院4階 第4会議室 | 8:45~12:30 (210分) | 多重課題トレーニング Aグループ | 多重課題の中で優先順位の決定方法を学ぶ | 事例を通して、多重課題・時間切迫状況下での優先順位の決定ができる |
| | | 13:30~17:15 (210分) | 多重課題トレーニング Bグループ | | |
| 7月 | 8(水) 9(木) 16(木) 17(金) | 8:45~12:30 (210分) | インシデントから学ぼう | インシデントを通して自分の行動を振り返る | 振り返り学習の必要性が理解できる インシデントを共有し、同じ失敗をしないための対策を考えることができる |
| | | 13:30~17:15 (210分) | 急変時の対応 | 急変時の対応に必要な物品や薬品を理解する | 急変時の対応に必要な物品の使い方、薬品の効能・用法が理解できる 急変時の対応に必要な物品や薬品の保管場所がわかる |
| 8月 | 26(水) 27(木) | 8:45~10:15 (90分) | メンタルヘルス(コミュニケーション) | 対人関係のストレスへの対処法を習得する | 自己のストレス反応をモニタリングすることができる 対人関係に関するストレスへの対処法がわかる |
| | | 10:30~12:30 (120分) | BLS | BLSを習得する | BLSの目的を理解し、胸骨圧迫が習得できる AEDの使用方法が習得できる |
| 9月 | 1(火) 2(水) | 13:30~17:15 (210分) | 心電図モニターと12誘導心電図の装着と管理 | 心電図モニターを装着する患者と、12誘導心電図の計測が必要な患者に必要な看護を理解し、習得する | 正常心電図と異常心電図が理解できる 心電図モニターの適切な管理が理解でき、実践できる 12誘導心電図を適切に計測できる 12誘導心電図を計測する際に必要な看護がわかり、実践できる |
| 10月 | 21(水) 22(木) 23(金) | 8:45~12:30 (210分) | 人工呼吸器の理解 | 人工呼吸器装着患者の看護に必要な基本的知識や技術を習得する | 自然呼吸と人工呼吸のとの違いを理解し、人工呼吸の目的とリスクが理解できる 人工呼吸器(サーボ)の使用方法がわかる 人工呼吸器使用による患者への影響に基づき、人工呼吸器装着患者の看護のポイントが理解できる 気管チューブの固定・口腔ケア・気管吸引方法が理解でき、実践できる |
| | | 13:30~17:15 (210分) | 人工呼吸器装着患者の看護 | | |
| 11月 | 4(水) 5(木) 11(水) 12(木) 南草津駅前 二フロ | 8:45~12:30 (210分) | 複数患者への対応 Aグループ(10人まで) | 複数患者への対応方法を学ぶ | 複数患者の情報を要点を絞って把握し、その情報から各患者の状態や状況に合わせた対応ができる (集合研修での学びを生かすために糖尿病患者、点滴をしている患者、酸素療法を受けている患者を設定) |
| | | 13:30~17:15 (210分) | 複数患者への対応 Bグループ(10人まで) | | |
| 1月 | 27(水) | 8:45~12:30 (210分) | 点滴静脈注射・静脈留置針の挿入 Aグループ(12人まで) | 点滴静脈注射に必要な留置針を挿入し、管理できる知識と技術を習得する | リスクを理解し、手順に従い留置針を挿入できる 留置後の管理方法を振り返り、正しく実践できる |
| 2月 | 2(火) | 13:30~17:15 (210分) | 点滴静脈注射・静脈留置針の挿入 Bグループ(14人まで) | | |
| 3月 | 5(土) 病院1階 多目的室 | 8:45~12:30 (210分) | 2年目に向けて | 1年目を振り返る | 2年目に向けての課題を発見することができる |